

第125期  
中間報告書

(2023年12月1日から2024年5月31日まで)

岡野バルブ製造株式会社

# 株主の皆様へ

2024年8月

代表取締役社長 岡野 武治

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、ご厚情の程心から御礼申し上げます。

さて、当社第125期中間期（2023年12月1日から2024年5月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

## 事業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな回復基調となっているものの、物価上昇や金融資本市場の変動により先行きの不透明な状況が続いております。

発電プラント用バルブの製造およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、潜在的な電力需要に対応するための原子力発電への期待は高く、東日本大震災以降未稼働状態が続く原子力発電所の再稼働についても現実的な時期が視野に入り始めてきております。また、福島第一原子力発電所における原子炉格納容器内のデブリ取り出し時期が具体化されてきており、廃炉作業に向けた活動についても持続的に進行しております。

このような事業環境の中、バルブ製造部門では、東海第二発電所向けの特重大事故等対処施設用弁や上越火力発電所2号系列向け弁に加え、国内外の自家発電設備向けの弁販売や原子力・火力発電所向けの取替部品販売も好調であったことから、売上高は前年同期を上回ることとなりました。

メンテナンス部門では、島根原子力発電所2号機、上越火力発電所1号機、能登半島地震に伴う七尾大田火力発電所向けの点検工事のほか、福島第一原子力発電所2号機の廃炉関連工事などが好調であったことから、売上高は前年同期を大幅に上回ることとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,770百万円（前年同期比22.6%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に加え、売上高のうち採算性の高い取替部品が占める割合が増加したことや、メンテナンス部門において機動的な人員配置による人的資源の有効活用が奏功した結果、営業利益762百万円（前年同期比273.2%増）、経常利益835百万円（前年同期比222.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益595百万円（前年同期比150.8%増）となりました。

なお、中間配当金につきましては、2024年6月19日に公表しておりましたとおり1株につき20円とさせていただきます。何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第3四半期以降におきましては、バルブ製造部門では、東海第二発電所向けの弁販売が主力となる他、シンガポールのKeppel Sakra Cogen発電所向けや国内の自家発電設備向けの弁販売などを予定しております。また、メンテナンス部門では、島根原子力発電所2号機、女川原子力発電所2号機の機器点検工事、柏崎刈羽原子力発電所7号機の設備設置工事、福島第一原子力発電所の連結弁改造工事などを予定しており、全体として売上高、利益面ともに2024年6月19日に公表いたしました通期業績予想数値と同水準で推移するものと見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第2四半期 連結貸借対照表

2024年5月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	8,784	流 動 負 債	1,675
現金及び預金	4,492	買掛金	246
受取手形、売掛金及び契約資産	2,848	1年内返済予定の長期借入金	312
製 品	88	未払費用	142
仕 掛 品	1,123	未払法人税等	364
原 材 料	146	賞与引当金	253
そ の 他	84	その他の引当金	15
固 定 資 産	4,716	そ の 他	341
有 形 固 定 資 産	2,676	固 定 負 債	1,206
建物及び構築物	1,497	長期借入金	679
機械装置及び運搬具	808	長期未払金	41
そ の 他	370	退職給付に係る負債	477
無 形 固 定 資 産	91	そ の 他	7
投 資 そ の 他 の 資 産	1,947	負 債 合 計	2,882
投資有価証券	1,060	純 資 産 の 部	
匿名組合出資金	100	株 主 資 本	10,396
繰延税金資産	179	資 本 金	1,286
投資不動産	513	資 本 剰 余 金	548
そ の 他	97	利 益 剰 余 金	9,095
貸倒引当金	△3	自 己 株 式	△533
資 産 合 計	13,500	その他の包括利益累計額	221
		その他有価証券評価差額金	125
		退職給付に係る調整累計額	96
		純 資 産 合 計	10,618
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	13,500

第2四半期 連結損益計算書

2023年12月1日から2024年5月31日まで

(単位：百万円)

売上高		3,770
売上原価		2,477
売上総利益		1,292
販売費及び一般管理費		530
営業利益		762
営業外収益		
受取利息及び配当金	4	
有価証券利息	2	
持分法による投資利益	33	
受取賃貸料	23	
その他	19	82
営業外費用		
支払利息	1	
減価償却費	1	
固定資産除却損	5	
その他	0	9
経常利益		835
税金等調整前四半期純利益		835
法人税、住民税及び事業税	327	
法人税等調整額	△87	240
四半期純利益		595
親会社株主に帰属する四半期純利益		595

## 役員

(2024年5月31日現在)

代表取締役社長	岡野武治
取締役	木村浩一
取締役	丹野信康
取締役	石田仁
取締役	菊池勇太
取締役	常盤木龍治
取締役	(監査等委員) 寺脇豊
社外取締役	(監査等委員) 相浦圭太
社外取締役	(監査等委員) 刈上耕司

## 会社の概要

(2024年5月31日現在)

商号	岡野バルブ製造株式会社 OKANO VALVE MFG. CO. LTD.
本社所在地	北九州市門司区中町1番14号
創業	1926年11月3日
設立	1936年2月21日
資本金	1,286,250,000円
上場取引所	東京（スタンダード市場）
従業員数	180名
主要な営業品目	バルブ 高温・高圧用鋳鍛鋼弁／中・低圧用鋳鍛鋼弁 低温・超低温用鋳鍛鋼弁／原子力発電用鋳鍛鋼弁 船用船級鋳鍛鋼弁／石油精製・石油化学用弁 各種安全弁ならびにレリーフ弁 各種自動調整弁ならびに減圧弁／蒸気変換弁 フッ素樹脂ライニング弁／バタフライ弁 鋳鋼品 各種バルブ鋳鋼素材／鋳鋼接続管／各種鋳鋼高圧容器 船用タービンケーシングならびにディーゼル部品 メンテナンス 自動摺合機器 弁座取替補修機器・弁座ステライト盛替補修機器 VQ-Oracle（電動機器遠隔診断装置）／バルブメンテナンス工事

事業所
-----

(2024年5月31日現在)

本社	〒800-8601 北九州市門司区中町1番14号 TEL 093(372)1131
X-BORDER KOZA	〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1丁目15番14号
S-TOKYO	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号
東京営業所	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号S-TOKYO 6F TEL 03(6231)1300
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4601
九州事業所	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0023
柏崎刈羽事業所	〒945-0016 新潟県柏崎市青山町小丸山3番1号 TEL 0257(45)5050
福島事業所	〒979-0601 福島県双葉郡楡葉町大字波倉細谷74番5号 TEL 0240(25)5588
東北事業所	〒986-0849 宮城県石巻市中屋敷2丁目4番157号 TEL 0225(96)2260
北海道事業所	〒053-0031 北海道苫小牧市春日町2丁目16番5号 TEL 0144(33)2530
大阪事業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4602
行橋工場	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0026

上記のほかにメンテナンス拠点として出張所を全国に3ヶ所配置しております。

# 株 主 メ モ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	毎年11月30日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告をもってお知らせいたします。
剰余金配当の基準日	期末配当金 11月30日 中間配当金 5月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ 信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 ( <a href="https://www.okano-valve.co.jp/">https://www.okano-valve.co.jp/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

**SUPERO**

**OKANO**

The Spirit of Manufacturing